

適用規格		性 能			
定 格	使用温度範囲	-35°C ~ +85°C (注1)	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C (注3)	
	使用湿度範囲	20% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	電 壓	AC 150V (DC)	適合コネクタ	DF13-*S-1.25C	
	電 流	1A	適合ケーブル	DF13(G)-2630SCFA, DF13-3032SCFA	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV 以下、1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 V で測定する。	500 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 500 V の電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10~55 Hz、片振幅 0.75 mm で 3 方向 各 2 時間試験する。	①1 μs 以上の電気的瞬断がないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs 以上の電気的瞬断がないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2°C、湿度 90~95 % 中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35°C 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15 分を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
半田耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 « リフロー部 » MAX 250°C 10秒以内 230°C 以上 60秒以内 « 予熱部 » 170~190°C 60~120秒 リフロー炉に 2 回通し、常温常湿中に 1 時間放置後、試験する。				○
	【手はんだ付けの場合】 はんだごてで 350 °C、3 秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。				
半田付け性	半田温度 245°C、 浸漬時間 3秒間の半田付けを行なう。	半田浸漬面の 95 % 以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—	

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含みます。
- (注2) 結露のこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0				
試験規格の記載のない試験方法は IEC 60512(対応規格 JIS C 5402) を適用している。				
		承 認	HS. OKAWA	18.04.05
		検 図	TS. FUKUSHIMA	18.04.05
		担 当	TS. KUMAZAWA	18.04.05
		製 図	MK. INOUE	18.04.05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-083662-76-00		
HRS	製 品 規 格 表	製品名	DF13-*P-1.25H(76)	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL536	△ 1/1